

多言語多文化共生センター [社会貢献部門]

2020（令和2）年度実績

2021年5月1日

(1) 社会貢献事業

1. 言語文化サポーター — p.2
2. 「外国人児童生徒のためのJSL対話型アセスメント(DLA)」事業 — p.5
3. 児童相談所等との連携事業の推進 — p.7
4. 多文化共生人材養成講座の実施 — p.7

(2) その他の多文化共生に関わる事業

1. 「外国につながる子どもたちのための教材」(5言語)の公開 — p.8
2. 外部機関と大学との多文化共生に関わる連携事業の調整 — p.9

(3) 地球共生社会実現のための情報発信・社会還元

1. TUFSCinema — p.10
2. 講演会・セミナー等の開催 — p.10
3. TUFSC多文化共生活動事業 — p.11

(4) 広報活動

1. ウェブサイト運営 — p.11
2. メールマガジン発行 — p.12
3. 名義後援 — p.13
4. その他 — p.13

(5) センター運営(社会貢献部門) — p.14

(1) 社会貢献事業

1. 言語文化サポーター

<計画>

2016（平成28）年7月1日に、「コミュニティ通訳制度」と「言語ボランティア制度」を統合し、「言語文化サポーター」として新たに事業を開始した。

本学卒業生、大学院生（正規留学生を含む）、教職員等を言語文化サポーターとして登録し、在日外国人支援や、国際的なイベントなどを紹介する。

A. 在日外国人支援

社会貢献活動として、法律相談会や児童相談所などに言語文化サポーターを紹介する。

B. 国際イベントへの参加

スポーツや文化に関わる国際的な催しや国際交流・国際理解教育等イベントのスタッフとして言語文化サポーターを紹介する。

<実績>

① 言語文化サポーター登録者（実人数 **187** 名、言語別延べ人数 **288** 名）

■言語別（延べ人数 **288** 名、**28** 言語）

	言語	延べ人数				合計
		2017年度登録	2018年度登録	2019年度登録	2020年度登録	
1	英語	85名	17名	19名	6名	127名
2	中国語	20名	7名	4名	1名	32名
3	スペイン語	19名	5名	4名	-1名	27名
4	フランス語	9名	1名	2名	0名	12名
5	ポルトガル語	7名	3名	2名	0名	12名
6	朝鮮語	5名	2名	2名	1名	10名
7	ペルシア語	7名	0名	0名	0名	7名
8	タイ語	4名	3名	0名	-1名	6名
9	トルコ語	5名	1名	0名	0名	6名
10	インドネシア語	5名	0名	1名	0名	6名
11	ロシア語	3名	0名	2名	4名	9名
12	ベトナム語	2名	1名	1名	0名	4名
13	イタリア語	1名	0名	2名	2名	5名

14	マレー語	3名	0名	0名	0名	3名
15	ドイツ語	2名	1名	0名	0名	3名
16	台湾語	2名	0名	0名	0名	2名
17	モンゴル語	2名	0名	0名	0名	2名
18	ダリー語	2名	0名	0名	0名	2名
19	ヒンディー語	1名	0名	1名	0名	2名
20	ビルマ語	1名	0名	1名	1名	3名
21	タガログ語	1名	0名	0名	0名	1名
22	ウズベク語	1名	0名	0名	0名	1名
23	ウイグル語	1名	0名	0名	0名	1名
24	アゼルバイジャン語	0名	1名	0名	0名	1名
25	ウルドゥー語	0名	1名	0名	0名	1名
26	スロベニア語	0名	1名	0名	0名	1名
27	カンボジア語	0名	0名	1名	0名	1名
28	ベンガル語	0名	0名	1名	0名	1名
	合計	189名	44名	34名	13名	288名

■所在地別（実人数 187名）

	言語	実人数				合計
		2017年度登録	2018年度登録	2019年度登録	2020年度登録	
1	東京都	66名	12名	15名	5名	98名
2	神奈川県	18名	6名	6名	2名	32名
3	埼玉県	14名	1名	2名	1名	18名
4	千葉県	8名	1名	5名	0名	14名
5	茨城県	1名	3名	0名	0名	4名
6	新潟県	1名	1名	0名	0名	2名
7	愛知県	1名	0名	1名	1名	3名
8	青森県	0名	1名	0名	0名	1名
9	群馬県	1名	0名	0名	1名	2名
10	山梨県	1名	0名	0名	1名	2名
11	静岡県	1名	0名	0名	0名	1名
12	京都府	1名	0名	0名	1名	2名
13	大阪府	1名	0名	0名	0名	1名

14	兵庫県	1名	0名	0名	0名	1名
15	広島県	1名	0名	0名	1名	2名
16	福岡県	1名	0名	0名	0名	1名
17	沖縄県	1名	0名	0名	0名	1名
18	イギリス	1名	0名	0名	0名	1名
19	ドイツ	0名	1名	0名	0名	1名
	合計	119名	26名	29名	13名	187名

② 紹介・情報提供 **3** 件、紹介人数延べ **7** 名

	団体名	活動日	活動の詳細	紹介人数（延べ）	
1	さいたま市立小学校	2020年11月16日 (月) 15:00-16:00	個人面談における 通訳	(モンゴル語1名) →応募者無し	0
2	NPO 法人ブックスタート	2020年10月～ 2021年2月	絵本紹介シート及 びアドバイスブッ クレットの翻訳	中国語1名、葡語 1名、西語1名、 タイ語1名、越語 1名	5
3	第二東京弁護士会 国際委 員会	2021年2月4日 (木)10:00-16:00 →緊急事態宣言発令 に伴い中止	東京出入国在留管 理局無料法律相談 会	中国語1名、 英語1名、	2

■ 言語別紹介人数（言語 実人数 **7** 名、延べ人数 **7** 名）

	言語	人数（実人数）	人数（延べ人数）
1	英語	1名	1名
2	中国語	2名	2名
3	ポルトガル語	1名	1名
4	スペイン語	1名	1名
5	タイ語	1名	1名
6	ベトナム語	1名	1名
	合計	7名	7名

③ 言語文化サポーター向けの研修等を3回開催し、計 **156(51)**名（延べ人数）が参加※

内容	会場	日時	参加者	内容
第1回 言語文化サポーター研修	Zoom による オンライン開催	2020年12月 11日（金） 10:10-11:40	57名 (15名)	オンライン講演会「コロナ禍における医療通訳の現状と今後の展望」 講師：澤田真弓氏（メディフォン株式会社代表取締役 CEO）
第2回 言語文化サポーター研修	Zoom による オンライン開催	2021年1月 15日（金） 12:40-14:10	69名 (22名)	オンライン講演会「職業としての翻訳」 講師：北代美和子先生（翻訳家・本学非常勤講師・日本通訳翻訳学会会長）
第3回 言語文化サポーター研修（兼司法通訳養成講座修了生フォローアップ研修）	Zoom による オンライン開催	2021年3月 19日（金） 12:40-14:10	30名 (14名)	オンライン講演会「C.ゴーン被告逃亡後の日本の刑事手続きをめぐる議論」 講師：後藤昭先生（青山学院大学名誉教授）

※当日の参加者数を集計、（ ）内は言語文化サポーター内数

2. 「外国人児童生徒のための JSL 対話型アセスメント (DLA)」事業

<計画>

DLA の地域での普及を図るため、教材を作成して公開・配布するとともに、日本語指導者に教育の現場で DLA を使用してもらい、フィードバックを得て本アセスメントの改善を試みる。本学部・大学院等における DLA 学習授業を実施する。また DLA の普及および教員研修に関する活動を実施する。

<実績>

① 2019（令和元）年度より設置された文部科学省「外国人児童生徒等教育アドバイザー」の委嘱により、自治体からの求めに応じて教員研修講師を務めたほか、文科省・自治体の施策立案への助言等の活動を行った。

また、自治体からの個別依頼に応じて研修を企画したほか、多言語多文化共生センターに寄せられたメール等での問い合わせに対する回答・アドバイス等を行った。その他、都立高校の支援に関わる教員等を対象に研究会を実施した。

- ・ 6月16日 第1回外国人児童生徒等教育アドバイザリーボード（zoom会議）
- ・ 8月8日 MHB大会プレ企画DLAワークショップ講師（Webiner使用）
- ・ 10月5日 千葉県四街道市大日小学校において教員研修を実施
- ・ 2月19日 佐賀県「佐賀子ども研修会」講師（zoom + Jambord使用）
- ・ 3月9日 第2回外国人児童生徒等教育アドバイザリーボード（zoom会議）
- ・ 3月20日 JLCにおいてDLA研究会を実施（対面とzoomのハイブリッド）

②『外国人児童生徒のためのJSL対話型アセスメント（DLA）＜聴く＞』で使用する聴解用映像の修正版をホームページで引き続き公開した。

【A1. えんそく】

<https://www.youtube.com/watch?v=YhgNPqclQuC&feature=youtu.be>

【A2. うんどうかい】

<https://www.youtube.com/watch?v=TEjnFJHEp1g&feature=youtu.be>

【A3. 工場見学】

https://www.youtube.com/watch?v=C_pMQiOwdd4&feature=youtu.be

【B4. えんそくのおしらせ】

<https://www.youtube.com/watch?v=aDsdZhIGC2Y&feature=youtu.be>

【B5. トマトのさいばい】

<https://www.youtube.com/watch?v=7UglVUhTIcA&feature=youtu.be>

【B6. ごみのゆくえ】

<https://www.youtube.com/watch?v=qYfVhHxnTfA&feature=youtu.be>

【B7. エネルギー】

<https://www.youtube.com/watch?v=k2YvTGW7kTA&feature=youtu.be>

【B8. 地震】

<https://www.youtube.com/watch?v=jBJARVjh1FA&feature=youtu.be>

③ 2016（平成28）年度に作成した「外国人児童生徒のためのJSL対話型アセスメント（DLA）」の使い方映像マニュアルをホームページで引き続き公開した。

【1 『外国人児童生徒のためのJSL対話型アセスメントDLA』概要】

<https://www.youtube.com/watch?v=f8QChp2FdLM&feature=youtu.be>

【2 はじめの一步】 <https://www.youtube.com/watch?v=0fQAv2YWSCU>

【3 話す】 https://www.youtube.com/watch?v=CT1B_ZQFDFw&t=6s

- 【4 書く】 <https://www.youtube.com/watch?v=4YFMiUW86hY&t=2s>
- 【5 読む】 <https://www.youtube.com/watch?v=LuKBRft9f0s>
- 【6 聴く】 <https://www.youtube.com/watch?v=B4DWDLyYHn0&t=35s>

3. 児童相談所等との連携事業の推進

<計画>

東京都内の児童相談所等を含む、首都圏の児童相談関連機関と連携し、言語文化サポーターを対象に、通訳の紹介および通訳に対する研修を実施する。

<実績>

新型コロナウイルス感染症拡大防止等のため、2020年度の実績はなし。今後コロナ禍における推進の方向性について検討を進める。

4. 多文化共生人材養成講座の実施

<計画>

多文化共生人材を養成するために、自治体や地域社会で活動する団体、企業の人事関係者などを対象とし、共生のための体制づくりを担う人材向けの講座および研修を実施することによって、学び直しの場を提供する。

具体的には、言語文化サポーターを対象とした研修を実施し、言語文化サポーターも含む一般の人々を対象にした多文化共生人材講座を開講する。また、法廷、捜査、弁護活動など様々な司法の現場で、異なる言語と文化のあいだに立ち、コミュニケーションの円滑化にあたるスペシャリストを養成する。

<実績>

①言語文化サポーター研修

- ・「第1回言語文化サポーター研修」を、2020年12月11日（土）に開催し、延べ15名の言語文化サポーターが参加した。（p.4-p.5 参照）
- ・「第2回言語文化サポーター研修」を、2020年1月15日（金）に開催し、延べ22名の言語文化サポーターが参加した。（p.4-p.5 参照）
- ・「第3回言語文化サポーター研修」を、2020年3月19日（金）に開催し、延べ14名の言語文化サポーターが参加した。（p.4-p.5 参照）

②専門通訳講座

青山学院大学との連携のもと、2021年度「司法通訳養成講座」の再開に向けて受講生を募集・選抜した。2020年度司法通訳養成講座については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、1年と延期し、2021年度のオンラインによる開講に向けた討議や準備を行った。

(2) その他の多文化共生に関わる事業

1. 「外国につながる子どもたちのための教材」(5言語)の公開

<計画>

日本語を学ぶ子どもを対象にした漢字や算数の教材をウェブサイトで公開する。

<http://www.tufs.ac.jp/blog/ts/g/cemmer/social.html>

<実績>

・教材ホームページ訪問数 149,857件

- ① ポルトガル語版 在日ブラジル人児童のための教材(漢字・算数)
- ② タガログ語/英語版 在日フィリピン人児童のための教材(漢字・算数)
- ③ スペイン語版 南米スペイン語圏出身児童のための教材(漢字・算数)
- ④ ベトナム語版 ベトナム出身児童のための教材(漢字)
- ⑤ タイ語版 在日タイ語圏児童のための教材(漢字)
- ⑥ ポルトガル語版 在日ブラジル人のための自習用漢字教材

	①	②	③	④	⑤	⑥	合計
4月	3,238	1,797	1,504	945	3,424	2,123	13,031
5月	3,361	2,125	1,697	610	3,196	2,342	13,331
6月	3,370	2,113	2,019	662	2,783	2,228	13,175
7月	3,291	2,058	1,355	742	2,369	1,901	11,716
8月	2,493	1,898	1,250	546	2,333	1,794	10,314
9月	2,683	6,134	1,230	607	2,033	1,550	14,237
10月	2,493	6,182	1,134	675	1,642	1,596	13,822
11月	2,286	4,440	1,066	528	1,612	1,265	11,197
12月	2,233	3,985	954	525	1,542	1,191	10,430
1月	2,662	5,068	1,342	523	1,861	1,601	13,057

2月	2,453	5,503	1,130	671	1,640	1,978	13,375
3月	2,142	5,069	1,299	642	1,230	1,790	12,172
計	32,705	46,472	15,980	7,676	25,665	21,359	149,857

※ 京都大学が運営している言語グリッドが提供する「多言語掲示板」のウェブページに「外国につながる子どもたちのための教材開発」ページが掲載されている。

http://langrid.org/tools/tufs/?ml_lang=ja

(運営：2007年7月より京都大学大学院社会情報学専攻、2017年11月より言語グリッドアソシエーション)

2. 外部機関と大学との多文化共生に関わる連携事業の調整

<計画>

外部機関が大学と連携して実施する多文化共生に関わる事業について、大学内での調整を行う。

<実績>

連携機関名	連携内容	備考
東京地方検察庁	2020年度については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全ての連携事業を見合わせた。	2018（平成30）年4月18日付で連携・協力をする旨の覚書を締結
警察庁、警察大学校	連携について合意	相互に講師を派遣するなどの研修の実施を検討
東京都教育庁	日本語指導ハンドブック（試行版）の開発	
NPO ブックスタート	言語文化サポーターを中心に、絵本紹介シート及びアドバイスブックレットの多言語化（中国語、朝鮮語、ポルトガル語、タガログ語、スペイン語、タイ語、ベトナム語、ネパール語）に協力	
外国人技能実習機構	各種委員会に委員を派遣	
イミグレーション・ミュージアム・東京	展覧会（オンライン）で、ポルトガル語劇に関する活動を紹介	
三鷹ネットワーク大学	15周年記念シンポジウムにコーディネーターを派遣	
外務省研修所	非常勤職員を紹介	

(3) 地球共生社会実現のための情報発信・社会還元

1. TUFS Cinema

<計画>

世界の諸言語による映画等の上映会・トークセッションを不定期で一般向けに開催し、世界諸地域の社会・歴史・文化などの理解を深める機会を与える。

<実績>

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、上映を見合わせた。一部字幕の翻訳作業には取り組んだ。

2. 講演会・セミナー等の開催

<計画>

本学で蓄積された「世界知」を発信する機会として、講演会・セミナー等を不定期で開催し、日本のグローバル化の大きな力となることを目指す。

<実績>

外部からの講師を招き、学生・一般向けに講演会を開催した。

日時	場所	内容	講師	参加者
2020年6月10日 (水) 16:00-17:30	Zoom	「ボランティアって、なんだろう？ 外出できなくなって、改めて考えたこと」	木下理仁 氏 かながわ開発教育センター (K-DEC) 事務局長	16 名
2020年6月19日 (金) 16:00-17:30	Zoom	「難民問題の現状と私たちにできること」	芳島昭一 氏 国連 UNHCR 協会	44 名
2020年6月25日 (木) 16:00-17:30	Zoom	「私たちにできること ～外大生の挑戦～」	石井暢 氏 COVID-19 多言語支援プロジェクト 代表 (本学卒業生)	46 名
2020年9月16日 (水) 16:00-17:30	Zoom	「誰もが豊かに暮らせる社会を目指して～障がい者支援の現状”ばれっと”の取り組み～」	南山達郎 氏 特定非営利活動法人 ばれっと	14 名

2020年10月16日 (金) 16:00-17:30	Zoom	「フィリピンの貧困層の青少年たちに雇用の機会を！～国際協力の新しいカタチ～」	中村八千代 氏 特定非営利活動法人 ユニカセ・ジャパン 理事長	27 名
2020年12月18日 (金) 16:00-17:30	Zoom	「家事使用人の少女たちに希望ある未来を！～シャプラニール「子どもの権利を守る活動」～」	原圃心 氏 特定非営利活動法人 シャプラニール	13 名

3. TUFFS 多文化共生活動事業

<計画>

グローバル化によって地球規模での人の移動がますます激しくなる中、地球共生社会実現のためには、世界諸地域の社会や文化などの理解を促進することが不可欠となっている。本学教員が異なる文化や社会の相互理解を深める目的で実施する活動を支援する（助成内容は、一般社会を対象とする多文化共生社会の実現に資する活動とする。例：学外に開かれたセミナーやシンポジウムなど）。

<実績>

以下 3 件の採択があった。

採択者	採択事業名	活動時期
ボルロンガン アリアン マカリンガ	「移民と言語」に関する対談：「移民言語学」の幕開け	2020年7月25日（土）他
大津友美	企業内異文化間コミュニケーションに関する国際シンポジウムの開催	2020年11月21日（土）
武内進一	外国にルーツを持つ若者たちと東京外大生との交流促進支援活動—アフリカンユースを中心に	2020年12月5日（土）、12月11日（金）

(4) 広報活動

1. ウェブサイト運営

<計画>

ウェブサイトを運営し、センターに関する基本情報や、活動紹介や講座の受講案内などを発信する。<http://www.tufs.ac.jp/blog/ts/g/cemmer/>

<実績>

・ブログ記事 計7件を掲載した

掲載年月日	タイトル
2020年4月2日	新型コロナウイルス感染症の影響拡大に伴う司法通訳養成講座の開講延期について
2020年11月2日	国際シンポジウム「より良い企業内異文化間コミュニケーションの実現に向けてー職場をフィールドとするコミュニケーション研究ー」
2020年11月4日	多言語多文化共生センター主催講演会「コロナ禍における医療通訳の現状と今後の展望」
2020年12月10日	多言語多文化共生センター主催講演会「職業としての翻訳」
2020年12月11日	東京外国語大学×青山学院大学「司法通訳養成講座」2021年度（スペイン語、ベトナム語）
2021年2月15日	多言語多文化共生センター主催講演会「C.ゴーン被告逃亡後の日本の刑事手続きをめぐる議論」
2021年3月2日	多言語多文化共生センター主催講演会「直説法で教える日本語」

2. メールマガジン発行

<計画>

センターの最新情報や、多言語多文化に関する情報を、団体・個人の希望者に発信する。

<実績>

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベント等が自粛されている現状を考慮し、2020年度は配信を停止した。

○参考・過去の実績

	発行号	発行日
1	No.1<創刊号>	2019年4月11日(水)
2	No.2	2019年5月15日(水)
3	No.3	2019年6月12日(水)
4	No.4	2019年7月10日(水)
5	No.5	2019年8月21日(水)
6	No.6	2019年9月11日(水)

7	No.7	2019年10月9日(水)
8	No.8	2019年11月13日(水)
9	No.9	2019年12月9日(月)
10	No.10<臨時号>	2019年12月16日(水)
11	No.11	2020年1月8日(水)
12	No.12	2000年2月12日(水)
13	No.13<臨時号>	2020年2月25日(火)
14	No.14	2020年3月11日(水)

3. 名義後援

<計画>

他団体が実施する多言語多文化に関するシンポジウム、講演会、イベント等の後援を行う。

<実績>

- ・2020年度の名義後援実績はなし

4. その他

<実績>

○新聞・雑誌等への掲載：

- ・2020年11月27日(金)日本経済新聞/内藤稔准教授/ベトナム語通訳が不足 在留者増、サービス届きにくく/電子版
- ・2020年11月26日中日新聞朝刊/小島祥美准教授/外国人学校 学校保健法の適用外/紙面
- ・2020年11月27日毎日新聞朝刊/小島祥美准教授/課題可視化 国を動かす/紙面
- ・2020年12月1日広報にしお(No.1499)/小島祥美准教授/おせっかいを焼いて「地域の子」として見守ってほしい/紙面・電子版
- ・2021年2月2日NHK大分放送ニュース/小島祥美准教授/大分県の県立高校初 英語による特別入試/放送
- ・2021年3月18日 毎日新聞/小島祥美准教授/新型コロナ 外国人困窮、置き去り 比出身の母子「500円玉貯金が最後のお金」/電子版

(5) センター運営（社会貢献部門）

部門長、副部門長及び部門長が指名した部門員で組織する、多言語多文化共生センター多文化共生社会貢献部門・部門会議を開催して、社会貢献部門の業務を企画、実施及び推進する。

【運営委員会メンバー】

武田 千香	部門長
内藤 稔	副部門長
小島祥美	副部門長（2020年9月～）
青山 亨	運営委員
菅長 理恵	運営委員
大津 友美	運営委員
萩尾 生	運営委員
木村 晴茂	運営委員

<実績>

・ 部門会議の開催

第1回	2020年4月15日（水）
第2回	2020年5月19日（火）
第3回	2020年6月17日（水）
第4回	2020年7月15日（水）
第5回	2020年9月17日（木）
第6回	2020年10月21日（水）
第7回	2020年11月20日（金）
第8回	2020年12月9日（水）
第9回	2021年1月28日（木）
第10回	2021年2月10日（水）
第11回	2021年3月17日（水）